

南土木事務所だより



第5号

平成29年2月

住所：名古屋市南区

荒浜町5-10-1

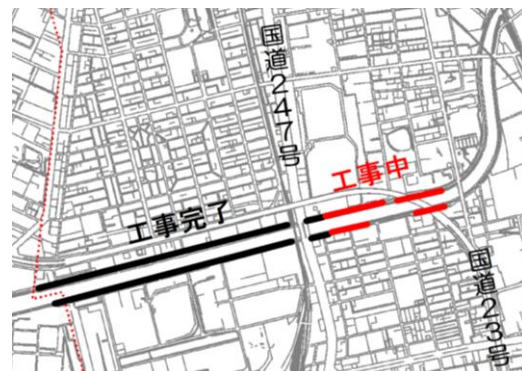
電話：052-612-3211

発行：南土木事務所

山崎川河川堤防の耐震補強工事について

平成23年3月に発生した東日本大震災では、震度7の激しい揺れと、想定を大きく上回る津波が発生し、東北地方を中心に甚大な被害に見舞われました。本市においても、南海トラフ巨大地震の発生が危惧されており、山崎川周辺においては、地盤の液状化により堤防が沈下し、津波が堤防を越水することによる甚大な被害が想定されております。よって、地震により周辺地盤が液状化した場合においても堤防の高さを確保できるようにするなど、地震・津波に対する堤防の補強が急務となっており、平成26年度より堤防補強工事に着手いたしました。

着手から2年以上経過し、工事は現在下流から約1.6km付近まで進んでおります。来年度以降も工事は続きますが、山崎川周辺地域の安心・安全を早期に確保できるよう努めてまいります。



「竪穴式住居をつくろう」プロジェクトついに完了！！

笠寺公園内にある住居跡観察舎内で進めていた「竪穴式住居をつくろう」プロジェクトは、昨年度で終了を予定していましたが、終了時の状態（写真①）を見てこのままでよいものと悩み今年度も実施することにしました。

限られた時間の中でできるだけことをしようと、市民の方々、見晴台考古資料館及び南区役所の職員の方々と力を合わせて作業に取り組みました。

入り口付近に柱や横木などの骨組みを完成させた後（写真②）、麻紐で束ねた茅を骨組みに縛り付けていきます。茅葺作業の後は杉の皮で入口付近を飾り付け、丁寧に掃除をし、平成26年度から10回に渡り開催された「竪穴式住居を作ろう」プロジェクトは完了（写真③）となりました。

ご協力いただいた市民のみなさま、関係者のみなさま、本当にありがとうございました！

お近くにお越しの際は、市民の方々と共に作り上げた竪穴式住居をぜひご覧くださいね。



①昨年度活動終了時



②骨組みが完成



③プロジェクト完了！

今日の直営補修班 ◆道路班の業務◆

南土木事務所には、補修班と呼ばれる直営作業を行う職員がおり、道路班と緑地班に分かれ各班3名もしくは4名で日々の作業を行っています。

道路班では、道路に関する維持補修作業や水防・防災に関する緊急作業の他に、南区管内で課題となっているL形側溝柵の上部替えに重点を置いています。上部替えとは、路面より一段下がったコンクリート製の柵蓋を段差のない鉄製の柵蓋（グレーチング）に交換する作業のことです。これは、蓋の段差による歩行者等の負傷事故を未然に防ぐことができるとても大切な補修作業です。

みなさまも、道路等でお気づきの点があれば南土木事務所までご連絡をお願いします。



工事前



工事完了後



舗装工事について

今年度は20路線以上の道路において、全面的な舗装工事を行いました（現在工事中の路線も含む）。工事の際には交通規制等、みなさまには多大なご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

道路の舗装については、道路の安全性・利便性・快適性・良好な沿道環境を確保するために、路線全体の劣化状況・つぎはぎ状況・平坦性などを調査し、限られた予算の中、経費の削減に努め計画的な維持管理及び最適な時期での更新を行っています。

また、みなさまからのご要望も反映し、調査・検討をしておりますが、厳しい財政状況が続く中、対応にお時間をいただいている状況でございます。できる限り早期修繕できるよう努めてまいりますので、ご理解いただけますようお願い申し上げます。



工事前

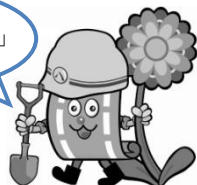


工事完了後



南区イメージキャラクター
Miao（ミオー）

ブログ
「どりょくん日記」
も見てね。



緑政土木局補修班
イメージキャラクター
どりょくん



緑政土木局公式ブログ「どりょくん日記」
<http://doryokun.blog.fc2.com/>